

平成26年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社イーピーメント

上場取引所 東

コード番号 6052 URL <http://www.epmint.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 秀高

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 堀内 栄二

TEL 03-5319-3530

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	1,502	0.8	150	641.4	152	651.5	85	
25年9月期第1四半期	1,490		20		20		3	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	22.13	
25年9月期第1四半期	0.86	

- (注) 1. 当社は、平成24年9月期第1四半期は連結業績を開示しておりますが、平成25年9月期第1四半期は非連結での業績を開示しております。そのため、平成25年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。  
 2. 当社は、平成25年7月17日開催の当社取締役会の決議に基づき、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第1四半期	4,624	3,526	76.3
25年9月期	4,648	3,547	76.3

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 3,526百万円 25年9月期 3,547百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期		0.00		55.00	55.00
26年9月期					
26年9月期(予想)		0.00		35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年7月17日開催の当社取締役会の決議に基づき、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。なお、当該株式分割の効力発生日は平成25年10月1日となっておりますので、平成25年9月期の配当につきましては、株式分割前の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年9月期の業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,146	12.2	395	593.6	399	592.5	247		64.47
通期	6,500	14.0	900	124.7	908	123.0	563	135.2	146.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期1Q	3,843,892 株	25年9月期	3,843,892 株
期末自己株式数	26年9月期1Q	348 株	25年9月期	314 株
期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期1Q	3,843,570 株	25年9月期1Q	3,843,710 株

(注) 当社は、平成25年7月17日開催の当社取締役会の決議に基づき、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算出しております。

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)経営成績に関する説明」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 経営成績に関する説明 .....	2
( 2 ) 財政状態に関する説明 .....	2
( 3 ) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2 . サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
3 . 四半期財務諸表 .....	3
( 1 ) 四半期貸借対照表 .....	3
( 2 ) 四半期損益計算書 .....	4
第 1 四半期累計期間 .....	4
( 3 ) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
( 継続企業の前提に関する注記 ) .....	5
( 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ) .....	5
( セグメント情報等 ) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、財政・金融政策への期待感により、公共投資の増加、円高是正による輸出環境の改善、株価の上昇等により、景気回復への兆しがみられたものの、平成26年4月に実施される消費税増税による需要減退懸念等、依然として先行き不透明な状況が継続しています。

医薬品業界におきましても、主力製品の特許切れ、世界的な新薬承認審査の厳格化等により厳しい環境にあります。また、国内市場におきましても、後発品使用促進等の医療費抑制策の推進で製薬各社の取り巻く事業環境は厳しい状況が続いています。

一方、医療機関は診療報酬の改定等による医療費抑制策の推進で厳しい環境が続いており、医療外収入の臨床試験を受託・実施する医療機関が増加しています。

このような状況の中、当社が属するSMO（治験施設支援機関）業界は、製薬メーカーによる臨床試験の効率的な運営ニーズから、多くの医療機関と提携している大手SMOに集約して発注する傾向が強まっており、寡占化が益々進んでいます。

こうした環境のもと、当社は、優良な医療機関との提携拡大及び治験体制の整備、プロジェクト管理体制の強化、提案型営業の全面展開等の営業体制の強化を図ることにより業績の拡大と、原価低減活動に努めてまいりました。

以上のような取組みの結果、当第1四半期累計期間の売上高は、SMO売上が1,428百万円、その他売上が74百万円となり、合計で1,502百万円（前年同四半期比0.8%増）、営業利益は150百万円（同641.4%増）、経常利益は152百万円（同651.5%増）、四半期純利益は85百万円（前年同四半期は3百万円、81百万円の増益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末より24百万円減少し、4,624百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金26百万円、売掛金14百万円の増加、その他43百万円の減少等により流動資産が3百万円減少し、有形固定資産6百万円、無形固定資産15百万円の減少等により固定資産が20百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債は、前事業年度末より4百万円減少し、1,097百万円となりました。この主な要因は、預り金146百万円、その他74百万円の増加、未払法人税等77百万円、賞与引当金149百万円の減少等により流動負債が6百万円減少し、固定負債が2百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末より20百万円減少し、3,526百万円となりました。自己資本比率につきましては、当第1四半期会計期間末は前事業年度末と同率の76.3%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年11月6日の「平成25年9月期決算短信」で公表いたしました平成26年9月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,385,150	1,411,471
売掛金	1,141,399	1,155,421
有価証券	100,081	100,095
仕掛品	1,268	600
関係会社短期貸付金	1,000,000	1,000,000
その他	208,438	164,797
流動資産合計	3,836,338	3,832,386
固定資産		
有形固定資産	99,243	93,151
無形固定資産	184,246	168,838
投資その他の資産		
投資有価証券	351,414	350,871
その他	180,072	181,274
貸倒引当金	2,411	2,381
投資その他の資産合計	529,074	529,764
固定資産合計	812,564	791,754
資産合計	4,648,903	4,624,141
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払法人税等	89,014	11,834
賞与引当金	198,649	48,691
預り金	366,478	512,783
その他	350,843	425,299
流動負債合計	1,004,985	998,608
固定負債		
役員退職慰労引当金	54,280	56,405
資産除去債務	42,615	42,766
固定負債合計	96,896	99,172
負債合計	1,101,881	1,097,781
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	478,975	478,975
資本剰余金	599,195	599,195
利益剰余金	2,469,231	2,448,620
自己株式	380	430
株主資本合計	3,547,021	3,526,360
純資産合計	3,547,021	3,526,360
負債純資産合計	4,648,903	4,624,141

( 2 ) 四半期損益計算書  
( 第 1 四半期累計期間 )

( 単位 : 千円 )

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成24年10月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成25年10月 1 日 至 平成25年12月31日)
売上高	1,490,761	1,502,620
売上原価	1,178,464	1,067,055
売上総利益	312,297	435,565
販売費及び一般管理費	292,045	285,417
営業利益	20,252	150,148
営業外収益		
受取利息	27	2,263
営業外収益合計	27	2,263
経常利益	20,279	152,411
税引前四半期純利益	20,279	152,411
法人税、住民税及び事業税	6,552	7,028
法人税等調整額	10,392	60,295
法人税等合計	16,945	67,324
四半期純利益	3,334	85,087

( 3 ) 四半期財務諸表に関する注記事項

( 継続企業の前提に関する注記 )

該当事項はありません。

( 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 )

該当事項はありません。

( セグメント情報等 )

当社は報告セグメントがS M O事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。